

これまでにコミュニティ・スクールから出された「学校運営に関する意見」「教職員の任用に関する意見」、「学校運営・教育活動に関する意見」など教育委員会、校長それぞれへの意見一覧

学校教育部 学校教育課

1. 「学校運営に関する意見」(教育委員会)

- ・スクリレ等保護者から学校への欠席等の連絡手段のアプリ使用における費用を公費負担してほしい。

2. 「教職員の任用に関する意見」(教育委員会)

なし

3. 「学校運営・教育活動に関する意見」(学校)

- ・お金のトラブルに対して、親子でお金の学習が必要である。
- ・先生方、守られていないように感じる。子どもたちや保護者からの大人への言葉遣いであったり、理不尽な言葉であったりが心配である。
- ・先生が多忙で心配。事務仕事が多すぎるように感じる。
- ・毎朝の子どもの登校を見ていて、朝の挨拶がどれだけ嬉しいことなのか、子どもたち伝える機会が欲しい。
- ・キャリア教育まで増えて、先生の業務が増えている。何かできることを考えて、負担を軽減してあげたい。
- ・オープンスクールは、子どもと学校の負担を考えて、短時間でいい。長時間だといつ行っていいのか分からない。
- ・オープンスクールは午前と午後に分かれたため、参加しにくかった。
- ・地域で人権教育を推進している立場の観点から、子どもだけでなく、先生方の人権意識も育ってきているように感じている。
- ・子どもたちもとても楽しそうでボランティアも楽しそうであった。
- ・多様な大人と関わるのが大切である。見守ってもらうだけで未然防止できると感じた。
- ・スマホの使い方について、地域や保護者と考えていく機会を設けたい。
- ・マネースクールをPTAで実施していくことも考えている。
- ・学校応援団として、学校ボランティアを上手にコーディネートするコーディネーターが地域にいるといい。
- ・子どもの学力保証をできる場や心の居場所となるような場を確保したい。